

4.3 予稿原稿 作成見本

A4用紙（縦） PDFファイルのみ受け付けます（郵送不可）

講演番号挿入スペース (協会で編集時に挿入します)	上部余白 25 mm		
<p>予稿原稿作成見本</p> <p>(セラミックス大学) ○世良太郎・三久須花子*, (マテリアル研究所) John. F. Ceramics</p> <p>Example of Preprints / T. Sera, H. Mikusu*(Ceramics Univ.), J. F. Ceramics (Materials Inst.) / The manuscript should be typewritten on A4 (210 × 297 mm) paper with 25 mm margins for top and bottom and 20 mm margins for left and right. Presentation title, authors' names, affiliations and an abstract of 50-100 words in English should be presented. Please read carefully the following instructions and prepare a clear manuscript for the annual meeting. 問合せ先:E-mail: taro.sera@ceramics-u.ac.jp</p> <hr/> <p>(本文)</p> <p>1) 予稿原稿は、Microsoft Word 用テンプレートファイルを協会ホームページからダウンロードして作成してください。(http://www.ceramic.or.jp/ig-nenkai/2019/)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予稿原稿サイズ：A4 縦置き。余白（マージン）左右 20mm, 上下 25mm. 枠線は不要. ・文字サイズ：演題 12 ポイント（ボールド），英文概要 9 ポイント，本文 10 ポイント. ・テキスト本文は黒字とし，画像（グラフ，写真）は白黒またはカラーとします. ・段組みはしないでください. ・講演番号，ページ番号等のヘッダー・フッターは事務局で付けます. <p>2) ページ数は 1 ページで作成してください.</p> <p>3) 提出ファイルは Adobe PDF 形式に限ります。PDF ファイルの作成に当たって，以下の点にご注意ください.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Adobe Acrobat Reader 5.0 以上で表示・印刷可能なファイルとしてください. ・PDF ファイルの大きさは，3MB 以下になるようにしてください. ・文字化け防止のため，フォントを埋め込んでください. ・セキュリティ設定は「なし」としてください. <p>4) 執筆要領</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表者（登壇者）には ○印を付けてください. ・<u>発表者が学生の場合は指導教員（複数可）に*印を付けてください.</u> ・演題，日本語の所属・氏名，英文概要の後にそれぞれ 1 行空けてください. ・英文概要は，演題，著者（登壇者には下線をつける），所属，抄録（50～100 語）の順に書いてください. 各項目は /（半角スペース＋半角スラッシュ＋半角スペース）で区切ってください. ・英文概要の後に問合せ先（E-mail または FAX）を書いてください. ・<u>発表者が学生の場合は指導教員の連絡先を記載してください.</u> ・英文概要と本文の間に，線を引いてください. ・図表のキャプションおよび軸タイトル，凡例等は，原則英語で記載してください. 解像度は 600dpi 程度をお勧めします. ・単位は原則 SI 単位を使用してください. <p>→ (この枠は書かないでください)</p>			
左余白 20 mm		右余白 20 mm	↑ () 55mm ∩ 65mm 程度 ↓
<p>日本セラミックス協会 2019 年年会 講演予稿集</p> <p>© The Ceramic Society of Japan, 2019</p> <p style="text-align: right;">下部余白 25 mm</p>			

(このフッターは協会で編集時に挿入します)